

(国際経済・外交に関する調査会)

国際経済・外交に関する調査報告（中間報告） 要旨

本調査会は、国際経済・外交に関し、長期的かつ総合的な調査を行うため、令和元年十月四日に設置され、三年間の調査テーマを「海を通じて世界とともに生きる日本」と決定した。

一年目の調査では、まず、今後の調査を進めていくに当たり、我が国の取組や国際海洋法の基本枠組みを俯瞰的かつ概括的に把握するための調査として、「我が国の海洋政策」について、政府参考人から説明を聴取し、質疑を行ったほか、二名の参考人から意見を聴取し、質疑を行った。続いて、「海洋資源・エネルギーの確保など海洋の利活用及び開発の在り方」及び「我が国が海洋立国として国際社会を牽引するための取組と役割」について、計九名の参考人から意見を聴取し、質疑を行ったほか、「海を通じて世界とともに生きる日本」について、委員間の意見交換を行った後、これらを調査報告（中間報告）として取りまとめ、令和二年六月十日、議長に提出した。

同報告書では、調査会における政府の説明、参考人の意見陳述、主要論議及び委員間の意見交換について、それぞれの概要を整理し、取りまとめている。